受検番号:

单位履修•修得証明書

- ○2校以上に在籍した者は、すべての在籍校で修得・履修した単位数を記入する。
- ○修得単位は、履修単位の欄へは記入しない。
- ○修得単位が見込まれる科目には、丸囲みで単位数を記入する。 ○修得単位の合計が0の場合、合計欄に0と明記する。

生徒氏名

在籍	高校名	課程	学科・コース	入学·転入年月	転出•退学年月	在籍期間		
校修学状況	① 高等学标	全日制 · 通信制 定時制(午前·夜間)	()科 () ₂₋₂	S•H•R 年 月 入学	S·H·R 年 月 (転出・退学)	年 月		
	② 高等学村	全日制 · 通信制 定時制(午前·夜間)	()科 () ₂₋₂	S·H·R 年 月 (入学・転入)	S·H·R 年 月 (転出・退学)	内:休学期間 年 月		

教科	科目	学校設 定単位	修得 単位	評定1 の場合 履修 単位	教科	科目	学校設 定単位	修得 単位	評定1 の場合 履修 単位	教科	和	卜目	学校設 定単位	修得 単位	評定1 の場合 履修 単位
	国語総合				保	体 育									
国	現代文()				健 体	保 健									
語語	現代の国語				育										
	言語文化					音楽 I									
					芸	書道 I									
						美術 I									
	世界史()				術					その他					
地	日本史()														
	地 理()					コミュニケーション 英語基礎									
歴	地理総合				外	コミュニケーション 英語 I									
	歴史総合					コミュニケーション 英語 II									
公民	現代社会				· 国 語	英語コミュニケー ション I									
	倫理														
	政治·経済														
	公共				家	家庭基礎									
	数学 I					家庭総合									
	数学Ⅱ				庭										
数	数学A				情報	社会と情報									
学	数学B					情報の科学									
						情報 I									
					総合	総合的な学習 (探究)の時間									
	科学と人間生活														
	物理基礎														
	化学基礎				その他										
理科	生物基礎														
	地学基礎														
					1										
										修得・	履修単位	立数合計			

記載責任者

単位履修・修得証明書

中心、腹心・心・一心・一一一																
○2校以上に在籍した者は、すべての在籍校で修得・履修した単位数を記入する。 ○修得単位は、履修単位の欄へは記入しない。 ○修得単位が見込まれる科目には、丸囲みで単位数を記入する。 ○修得単位の合計が0の場合、合計欄に0と明記する。 (本) 生徒氏名																
在	高校名 課程					S。 学科・コース 入学・転入年			┃			7	在籍期間			
1°X	① 全日制 ・ 通f 定時制(午前・死							月 S·H·R 年 月 \学 (転出・退学)			— 年 月					
修学状況	② 全日制 · 定時制(午前					()科 () _{コース}	I			S•H	・R 年 月 転出・退学)	内:	休学期間 年 イ			
	※1 貴校での設定単位数				記		就学中の場合は記入した			いば		*2 *3				
教科	科目	学校設 定単位		評定1 の場合 履修 単位	教科	科目	学校設 定単位	修得単位	評定1 の場合 履修 単位	教科	科目	学校設 定単位		評定1 の場合 履修 単位		
	国語総合				保	体 育	8	3 ②			課題研究	3	3	総合学習 に代替		
国	現代文				量 量 体 元	保 健 ※7					農業情報処理	2	2	総合学習 に代替		
	現代の国語	2	2		育	例)14	年3単位修得済						 			
語	言語文化				芸	音楽 I 22 書道 I	年2単位修得見込 ————		*							
					云	美術 I										
	世界史B				術				<u> </u>		徒が在籍した全 校以上ある場合			て記入。		
地	日本史B	※ 4							<u>」</u> ※	2 在	籍期間は、在籍し	、在籍した期間の				
	地 理B	<i>V</i> 5	2	3		コミュニケーション 英語基礎	4	4		合言	t <u>9月30日現在</u>					
						コミュニケーション 英語 I コミュニケーション				例)	令和7年度後期より	り入学希望の場合は 令和7年9月30日 現在で記入)からの転入・編入・再入学の場合は				
	<u>得済みと履修の</u>	<u>み</u> の両フ	方ある場	i合は	外国語	英語II						隻の <u>3月</u>	の <u>3月31日現在</u>			
1 1 * -	分けて記入 例)1年2単位修得、2年3単位履修のみ					ション I					令和8年度前期より					
民民				Τ	1				 **	在	学がある場合は籍期間は、月の	1日に在				
	公共					家庭基礎				<u>し</u>	<u>たと見なして集計</u>	<u>†する。</u>				
	数学 I				家	家庭総合			**	_	年をまたぐ継続原 年間または4年間				定単位の欄に	
	数学Ⅱ				庭										両方がある場合は	
数	数学A				<u>l</u>	社会と情報					けて記入する。	<u> 多 寸 月 </u>	<u>/</u> ト	<u> </u>	피기 // /0) 신·최 ㅁ (&	
学	数学B				情報	情報の科学			— *:	6 修 [:]	得が見込まれる:	場合は、	単位数	を丸で囲	む。	
					//\ A	情報 I 総合的な学習			4		修得が見込まれ .込まれる場合の	えれる場合」とは、現在履修中の科目で修得が ♣のこと)				
	科学と人間生活	2		2	総合	(探究)の時間							て担心	の声士も	ジセス担合/+	
	物理基礎	2		2					┤*		7 <u><mark>修得済み</mark></u> と <u>修得が見込まれる場合</u> の両方がある場合は、 それらを分けて記入。					
	化学基礎								- *	8 合	計修得単位数が	記する。				
理	生物基礎				そ											
科	地学基礎				の他											
												<u> </u>				
										修得	•履修単位数合計		12 ⑥	5		
	上記の通り証明	します。				令和	年	月	日	(T <u>R</u>	<u></u>	数合計	も必ず証	入		

公印

学 校 長

記載責任者